

使用済みコンタクトレンズ空ケースの拠点回収を実施します ～千葉市役所に回収ボックスを設置～

千葉市では、焼却ごみのさらなる削減とプラスチックの資源循環を促進するため、HOYA株式会社アイケアカンパニーと連携し、使用済みコンタクトレンズ空ケースの拠点回収を実施しますので、お知らせします。

1 趣旨

プラスチックは便利な素材であり、わたしたちの生活に欠かせない存在となっていますが、ポイ捨てなどにより、回収されずに河川などを通じて海に流れ込む「海洋プラスチックごみ」が世界的な問題となっています。

このような中、コンタクトレンズ空ケースを回収しリサイクルする「アイシティ eco プロジェクト」を行っているHOYA株式会社アイケアカンパニーと連携し、市役所本庁舎において使用済みコンタクトレンズの空ケースの拠点回収を実施し、さらなる焼却ごみの削減とプラスチックの資源循環を促進します。

なお、回収する空ケースは、メーカーを問わず、大半がリサイクルに適した素材（ポリプロピレン）で作られており、この取り組みを通して、様々なリサイクル品に生まれ変わります。

2 実施内容

(1) 回収期間

令和4年4月1日（金）～令和5年3月31日（金）

※開庁時に限る。

(2) 回収ボックス設置場所

市役所1階 ロビー

(3) 回収品目

使用済みコンタクトレンズ空ケース（メーカーは問いません）

※コンタクトレンズ本体、ケースの蓋（アルミ）や外箱（紙）は回収できません。



回収ボックス（イメージ）

<参考>

1 HOYA株式会社アイケアカンパニー

代表 橋本 和武

所在地 東京都中野区中野4-10-2

中野セントラルパークサウス6階

2 アイシティ eco プロジェクト

HOYA株式会社アイケアカンパニーが平成22年4月から取り組んでいる、使い捨てコンタクトレンズの空ケースリサイクル運動です。

社会貢献活動の一環として運営するもので、同社の社会貢献活動に共感する自治体、学校や企業と協力して実施しています。

回収した空ケースは、破碎処理し新たなプラスチック製品の原料となり、様々なリサイクル品に生まれ変わる。

【URL】<https://www.eyecity.jp/eco/>



ポスター